



田原の杜

北九州市立田原中学校

学校通信 8月号 No.6

発行責任者 校長 寺田 訓康

TEL 472-3321

令和4年8月26日発行

■ 2学期は枠を超えて繋がろう！

今日(8月26日)から、2学期が始まりました。今年、連日暑い日が続きましたが、皆さんはどのような夏休みを送ったのでしょうか？コロナ感染症のため、原則8月16日まで部活動も中止となり、生徒の皆さんがいない学校は大変寂しいものでした。8月17日から多くの部活動が再開し、少しずつ学校に活気が戻ってきました。



そんな夏休みも終わりましたが、皆さんはどんな2学期にしたいと思っていますか？2学期は、1年で一番長い学期で、途中体育大会や文化発表会も予定されています。どちらも今年、久しぶりに3学年そろっての実施を計画しています。先生たちは、3学年揃っての行事には大きな意義があり、これを生かしてどの学年も成長してもらいたいと思っています。

体育大会では、色別で3学年で一つのチームを組みます。テントも隣り合っているの、他学年の様子もよくわかります。下級生は、上級生の姿を見て、こんな先輩になりたいという自分の目標の姿を見つけてください。そして、そのような上級生になるためにどうすればよいか考えてください。上級生は、かつての自分を思い出してください。その時憧れていたような先輩になっていますか？どのような行動をすれば、また、どのように声掛けをすれば、下級生に信頼される先輩となれるのでしょうか？

今年度の生徒会のスローガンは「繋げ」です。体育大会は、学年の枠を超えて繋がる絶好のチャンスです。そして、体育大会でできた学年を超えた繋がりを、文化発表会で深めてください。下級生の皆さんは、素晴らしい合唱や作品を上げるために、どうすればいいのか、どうやってクラスのまとまりを作ったのかを、肌で感じてください。上級生の皆さんも、中学で初めて他学年と一緒に取り組みになります。いろいろと困難なこともあるでしょうが、あなたたちなら間違いなくできます。自信をもって取り組み、思い出に残る行事にしましょう！

そして、もし可能なら、この繋がりを地域にも広げたいと思っています。中学生は、助けてもらう立場から、助ける立場に、守ってもらう立場から、守る立場になる年代です。コロナが落ち着き、地域の方が困っている場面に出会ったら

「何かお手伝いしましょうか？」と、声をかけることができる田原中生徒になっていると素晴らしいですね。



■ 貫の峰、仰ぐ瞳に、澄み渡る空の青さ

皆さん知っているように、「貫の峰、仰ぐ瞳に、澄み渡る空の青さよ」というのは、田原中校歌の初めです。屋上のプールでは、南に貫山、北に足立山を見ることができます。どのような山か気になったので、夏休みに貫山に登ってみました。



西専寺の鐘堂

貫山は標高712mで、企救富士と呼ばれ、マグマが冷えてできた花崗岩でできています。貫山を超えると石灰岩でできている平尾台があります。地下深くでできた花崗岩とサンゴなどからできた石灰岩がどうやって貫山や平尾台になったのか考えてみるのも夢が膨らみますね。

そんな貫山に、西専寺の鐘堂を見ながら登って行きました。西専寺の歴史は、鎌倉時代まで遡れ、ご本尊である阿弥陀如来坐像は、市の有形文化財です。(北九州歴史散歩(豊前編)海鳥社より)途中、貫権現芝津神社に参拝し、民家がなくなってしばらく歩くと林道貫山線にぶつかります。そこから険しい山道を歩き貫山頂に到着しました。貫山は、寺社が多く、古より人々に崇拝されていた山で、そして、田原中学校は、貫山に見守られているのだらうと感じました。

是非皆さんも、機会があったら山をよく知っている方と一緒に貫山に登ってみてください。きっと、この街にもっと愛着がわくと思います。



貫山頂から見た田原中学

■ 夏季大会の結果です。

柔道部 男子団体県大会出場！
バドミントン 県大会出場
硬式テニス 県大会出場
体操 県大会出場

音楽部 8月27日(土) リコーダーアンサンブルコンテスト

■ これからの予定です。(変更することもあります)

8月29日(月)	課題テスト、給食開始
31日(水)	代議・専門委員会
9月1日(木)	体育大会練習開始
14日(水)	体育大会予行練習
15日(木)	17日の代休
17日(土)	体育大会前日準備
18日(日)	体育大会
19日(月)	敬老の日
20日(火)	18日の代休